

令和4年6月1日
司書の会 総会

夏期研修会の おさそい 2022



今年度開催予定の夏期研修会へ、皆さまをお誘いする季節となりました。昨年度は書面開催となりましたが、今年度は新型コロナ感染防止対策を講じて、対面で実施できるよう準備して参ります。

生徒のための学校図書館教育活動の活性化に向けて、研修を深めましょう。

たくさんの方の参加をお待ちしています。

※今後の社会情勢により、内容等に変更が生じる場合があります。最新情報は、部会 HP で御確認ください。

日 時：令和4年7月26日（火）9時20分～16時05分

会 場：千葉県教育会館 千葉市中央区中央4-13-10
JR千葉駅徒歩20分 京成千葉中央駅・JR本千葉駅徒歩12分

申込期限：令和4年6月17日（金）必着（期限厳守でお願いします）

参加申し込み：千葉県立松戸高等学校 田實 智子 （FAX 047-346-4002）

出張依頼文書添付のFAX用紙に御記入の上、お申し込みください。

分科会につきましては、参加人数等により御希望にそえない場合もありますので、あらかじめ御了承ください。

お問い合わせ：千葉県立市川東高等学校 味元 淳 までお願いします。
（TEL 047-338-6810 FAX 047-339-6080）

研修会日程

9:20	9:50	10:10	12:00	13:20	15:00	15:10	15:55	16:05
受付	開会式	全体会：講演 「司書の会の歩みと今」	昼食	分科会①～④ ★裏面を参考にして お選びください。	移動	グループ 交流会 ★裏面参照	閉会式	
(会場)		大ホール		参加人数確定後に決定		大ホール		

★研修内容

全体会 講演 「司書の会の歩みと今 —学校図書館法改正前後—」

講師 小川 豊江 氏
須田 千代子 氏

司書の会の歴史に焦点を絞り、学校図書館が本来の機能を果たすためには何が必要なのかを学校図書館の発展にご尽力くださったお二人の先生からご教授いただきます。

小川豊江先生、須田千代子先生 お二人からのメッセージ

「司書の会は今年で52年を迎えます。その設立からの歴史を辿りながら、学校図書館の役割と司書に求められているものを考えたいと思います。また、小・中学校の学校司書の実践活動を踏まえ、高校図書館・司書の活動を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。」

【担当 8地区】

分科会① 基礎講座 図書館印象 UP 作戦～人を呼び込むテクニック～

〈発表者〉 木更津高校司書 木更津東高校司書

*参加者は各学校で発行した「図書だより」(1～2部)を御持参ください。
発行したことがなければ必要ありません。



「図書館に人が来る」、課題でもあり、司書が一番願っていることではないでしょうか。そこで、どうしたら来やすい、親しみのある図書館になるのかを考えました。

図書館だよりと、図書館のレイアウト・本の見せ方を中心に、実践報告、意見交換を行います。人であふれる図書館を目指して一緒に頑張りましょう！

※基礎講座ですので、図書館勤務5年以内の方を優先させていただきます。

【担当 1地区】

分科会② 実践報告 CASA 選書から廃棄まで

〈発表者〉 県立千葉高校司書 千葉女子高校司書

選書から廃棄までまずは押さえておきたいCASAのキーポイントを第4地区の発表で！

普段どうやってCASAを使っているか振り返りながら私たち第4地区の実践報告を聞いてみてください。使い方の振り返りと他校の選書や蔵書点検の仕方を自校とぜひ比べてみて、これからの自校での選書から廃棄までの参考になればと思います。

参加の方には、後日FAXにて質問事項の提出をお願いいたします。

【担当 4地区】

分科会③ 実践報告 選んで学ぼう！ 授業支援とICT

〈発表者〉 柏市立柏高校司書 流通経済柏高校司書
流山高校司書 柏の葉高校司書

昨年度の活動を2つ実践報告します。(どちらか1グループに参加、資料は2グループともお渡しします)

【授業支援】生涯にわたって探究を深める未来の創り手としての生徒を送り出すために、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うことが求められ、図書館の授業支援がこれまで以上に必要となっています。2021年度の7地区の各学校図書館は、どのように利用され支援したかを発表します。

【ICT活用 ※定員10名】教育活動におけるICT利用が推進されています。デジタル利用を「目的ではなくツールとして図書館活動に生かす」をテーマに、コロナ禍におけるICT活用の実践報告と、Microsoft Formsを利用した実践を行います。ノートパソコンを御持参ください。

【担当 7地区】

分科会④ ワークショップ 色々な「おすすめ文」の作り方

〈発表者〉 県立銚子高校司書

POPや図書館だよりに使える、100～150文字の「おすすめ文」を作ります。

「手に取って、読んで、借りてもらえる」そんな文章を皆さんで考えてみませんか？同じ書籍でも解釈の仕方は十人十色になるはずですよ。

正解はないけれど、他人の解釈を知り、共感や新発見ができればと思います。「普段、これでいいのかしら？」と思いつつやっている「おすすめ本」の書き方を、多様な意見を聞き、刺激を受け、日々の業務のヒントにしたいです。※定員 30名

【担当 3地区】

※分科会の会場は、参加人数確定後に調整、決定します。

グループ交流会

地区や経験年数をばらばらにグループをつくり、初任者・新任者の方からの日常的な疑問・質問に、経験者が答える時間です。

短時間ですが、司書・関係職員の交流を楽しみましょう！

